

私が一番好きな言葉は、置かれた場所で咲きなさい。という言葉です。この言葉は本の題名にもなっていてとても有名だと思います。私が、私はこの言葉を小学校の卒業式で担任の先生からもらいました。卒業アルバムにもその言葉を書いてもらったのですが、高校二年生になってもその言葉をもっと、たこを鮮明に覚えていきます。

当時の私は活発だけれど臆病な性格で新しいことを始めることを怖がっていました。さらに、小学校での生活がとても楽しく学校が大好きだったので中学校へ進学することが嫌になっっていました。けれど強がりな子供だったのでそのことを親にも先生にも言わず、たこはありませぬ。じか山心の中でとても不安を感じていました。卒業式で流した私の涙は別れることに対しての悲しさだけでなく、これから始まる新しい生活に対しての不安も含まれていました。最後のホームルームの後に大好きだった担任の先生にメッセージ

を書いてももらいました。その時は泣きすぎて何と書いてももらっているのを見ることができませんでしたが、家に帰って自分の部屋でアルバムを開きメッセージを見るとき一番大きく書いてありました。置かれた場所で咲きなさい。この言葉を見たとき一瞬で心の中にあつた不安や恐れがなくなり、一つの種も植えられるような感覚になりました。その時からず、この言葉は心の中であって新しい挑戦をする時に勇気を与えてもらって、私には、私は将来、小学校の教師になりたいと思っています。もし、私が将来担任の先生になり卒業する児童に言葉を送るならば、私は自分か一番好きな言葉を送ります。あの日もらった一歩踏み出す勇気という種を手えることができる存在になるために。